

令和2年度 第6回
日野市教育委員会臨時会議事録要旨

令和3年（2021年）3月4日

日野市教育委員会

令和2年度第6回日野市教育委員会臨時会

開催日時 令和3年(2021年)3月4日(木)
20時48分～21時18分

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 米田 裕治 委員 高木 健夫
委員 西田 敦子 委員 真野 広
委員 東 桜子

欠席委員 なし

議事録署名委員 委員 東 桜子

事務局出席者 教育部長 村田 幹生 教育部参事 高橋 登
教育部参事 志村 理恵 教育部参事 谷川 拓也
(議題・新技術)外副
庶務課長 伊藤 浩一 学校課長 久保田 博之
統括指導主事 田村 孝夫

傍聴者 なし

書記 庶務課主事 大矢 千尋

議事内容 別紙のとおり

この議事録は事実と相違ないことを認め、ここに署名します。

議事録署名

委員

東 桜子

議事録署名

教育長

米田 裕治

議事内容

協議事項

第8号

緊急事態宣言期間の更なる延長における市立幼稚園・小学校・中学校の
教育活動について

(議事の要旨)

開始 20時48分

[米田教育長]

ただいまから、令和2年度第6回教育委員会臨時会を開会いたします。

本日の議事録署名は、東委員にお願いいたします。

本日の案件は、協議事項1件です。

協議事項第8号・緊急事態宣言期間の更なる延長における市立幼稚園・小学校・中学校の教育活動について、事務局より説明をお願いします。

○協議事項第8号 緊急事態宣言期間の更なる延長における市立幼稚園・小学校・中学校の教育活動について

[谷川教育部参事]

令和3年1月7日に緊急事態宣言が発令されてから日野市立幼稚園・小学校・中学校は新型コロナウイルス感染症の感染予防、感染拡大防止対策を講じた上で教育活動を続けてまいりました。しかし3月3日、菅首相は3月7日までの緊急事態宣言を2週間程度延長する方針であるという発表をされております。正式には明日の会議で決定すると報道がございますが、事前に再延長を想定し、今後の日野市立幼稚園・小学校・中学校の教育活動についてご協議いただきたいと考えております。

それでは資料をご覧ください。緊急事態宣言の再延長に伴う市立幼稚園・小学校・中学校の教育活動について事務局として方針を考えさせていただきました。

2月2日の緊急事態宣言の1か月の延長と状況は異なります。この点は3月が進級・卒業を控えた学期であるということ、子供たちにとってかけがえのない行事がたくさん計画されているということになります。もう一つは、3月7日までの緊急事態宣言を想定し、宿泊行事等の代替行事、大きな学校行事等を3月7日以降に計画していた学校が多くあった背景があります。そこで事務局といたしましては、3月は子供たちのかけがえのない学びの経験する時期であり、人と人が繋がる、友人を作る大切な節目となる時期であると考え、これまでとは異なる対応を提案させていただきたいと考えております。

学校運営の基本方針1をご覧ください。基本方針としては4点ございます。

まず1点目でございますが、こちらはこれまでと同様感染予防、感染拡大防止対策を実施し、子供たちの学びと育ちを支える教育活動をこれまで通り継続していくという方針をお願いしたいと思っております。

2点目ですが、日野市立幼稚園・小中学校では感染リスクをできるだけ低減し、子供たちの「かけがえのない学び」や「人と人とのつながり」を大切に活動は検討し、進めさせていただきたいという事でございます。

3点目の学習活動については、感染状況に応じて、対面での指導やオンラインを活用した教育活動の実施について柔軟に検討させていただきたいという事です。3点目についてはこれまでと方針は変更ありません。

4点目です。これからの教育活動を進めるにあたっては、特に保護者に丁寧な説明を行

っていただき、理解を得て実施するようお願いをしたいと思います。以上この4点の基本方針を考えております。

次にこれまでの方針と大きく変更したところについてご説明いたします。

学校から聞き取りをしたところ、子供たちの様子についてやはり部活動については、積極的に進めてほしいと子供たちからの声、それから感染リスクに対する不安の声も併せて聞いております。そこで部活動については提案させていただきたいと思っております。

1枚おめくりください。3番、部活動についてでございます。

- ・感染予防・感染拡大防止対策を徹底し、1時間程度の活動を工夫して行うこと。
- ・土曜日・日曜日の活動、対外試合・合同練習等を中止すること。
- ・「3年生を送る会」は、感染予防・感染拡大防止対策を徹底し実施していきたい。

続いて大きく変更した点については下の段(6)放課後の教育活動についてでございます。これまでは速やかに帰宅することを勧めていましたが、3月は卒業や進級に関わる様々な活動が計画されます。この活動は子供たちにとってもかけがえのない学びの機会、かけがえのない経験する機会であることから、感染拡大防止対策を徹底して実施していただくことをお願いしたいと考えております。

大きな変更点としましてはこの2点です。ご協議のほどよろしくお願いいたします。

[米田教育長]

事務局からの説明が終了いたしました。質問がございましたら、お願いします。

[高木委員]

今回の方針作成にあたって、特に延長が3月に及ぶという事で問題・課題の指摘があったわけですが、特に行事の関係で当初3月7日まで宣言が延長されることに基づいて設定されていた行事があるという事なのですが、その行事と今後の対応についてももう少し具体的な考え方、対応の方法について説明いただければと思います。よろしくお願いいたします。

[谷川教育部参事]

それでは3月の学校行事、それから校外学習等について説明させていただきます。

3月の校外学習についての資料をご覧ください。まず上段が小学校における3月の校外学習でございます。主にこれらは5年生の宿泊行事の代替行事と6年生の宿泊行事が記載されているものです。学校としては宿泊行事の代替行事として、緊急事態宣言終了後にこの行事を行おうということで計画をしております。主に子供たちの人と人とのつながりを大切にすること、友達とのつながりを大切にするような学びの行事でございます。続いて中段になりますが、中学3年生が修学旅行を実施できなかったことに対する代替行事を計画したものは中止になっております。主にディズニーランドや富士急ハイランド等で友達同士での楽しい時間、思い出を作ってもらう活動を計画しているということです。

続いて右の欄をご覧ください。文化的行事になりますが、主に中学校では合唱コンクールなど合唱を中心とした行事になります。2学期に計画されていたものではございますが、なかなか実施することが難しいという事もありましたので、この時期に計画されていたものではございます。小学校では七生緑小学校が音楽発表会をこの時期に計画しております。合唱コンクール等の実施につきましても、ガイドラインに沿って計画し、感染予防・感染

拡大防止対策につきましては、徹底した対策を考えているということでございます。

それから中学校の遠足等につきましても、移動については基本的にバスを使います。公共交通機関を利用しないことから感染リスクは低いと考えます。それぞれの訪問先ですが、徹底した感染予防対策が施されていることから、校外学習を実施することによって感染リスクが高いとは考えられないと学校から伺っております。そのことから各学校はこのような活動を計画しているということです。

小学校も併せて同じような活動で、公共交通機関を使わずバスを使った移動を考えているということですので、学校としてもできるだけ新型コロナウイルスへの感染リスクを低減した形で全て行事を計画していくということでした。

併せて保護者にも行事实施の内容・方法について説明をするという事ですので、このような形で進めていけたらということでした。以上でございます。

[米田教育長]

他にご質問があればお願いいたします。

[高木委員]

部活動について、これまでは全ての児童・生徒が運動できる機会を工夫して設けるというようなことだったのですが、今回具体的に1時間程度の活動を工夫して行うというかなり踏み込んだ形になっているのかなと感じるわけですが、その背景、考え方についてご説明いただければと思います。よろしく申し上げます。

[田村統括指導主事]

まず背景といたしましては子供たち、特に中学3年生、受験が終わりこれから進学に向けて運動をしたいという気持ちが出てきたということが大きく1点あります。また1年生・2年生に関しましても、積み重ねてきました運動技術が2ヶ月も何もやっていないというところで、ある程度技術面もやっていきたいという思いがありまして、1時間程度であれば大丈夫だろうという判断で感染リスクを徹底しながら実施していいのではないかとこのところでは、吹奏楽に関しましては近隣への騒音の苦情等を考えながら、外で実施、分散しながら練習をするということで感染リスクを下げながら工夫をしながら実施していこうということになっております。以上です。

[米田教育長]

他にご質問はございますか。

[真野委員]

さきほど校外活動等につきましてご説明がありましたが、実際学校現場での、さらに緊急事態宣言が延長されるということ踏まえてなのですが、児童・生徒の皆さんですとか先生から校外活動等についてどんな思いを現場で持っているのか、聞かせていただけることがありましたらお願いいたします。

[田村統括指導主事]

学校からですが、特に中学3年生は修学旅行も行けず、今までは子供たちは比較的コロナ禍というところで、自分たちでどうにかしなくてはならないという気持ちが強く、言葉には出さないのですが、我慢をしている状況が続いていたというところでは、最後の代替

行事も無くなってしまったら、子供たちは本当に最後いい思い出がなくというところまでになってしまうのではないかとこのころで、卒業式を迎えるにあたって不安があるのではということを経理先生方からは話を聞いています。

また感染予防といたしましては、バス内では当然マスクは着用し、私語厳禁。実施場所に行ったときは教員が会場見守り等をして、外部との接触を避けるような指導をしていくというところ、徹底して指導していくと聞いております。以上です。

[米田教育長]

他に質問はございますか。

[東委員]

学校は今までも感染予防や感染拡大防止対策を非常に頑張ってくられたことと思います。先生も生徒も日常的に対策をしてこられたと思います。そのなかで緊急事態宣言になり、さらに緊張して実施されたと思うのですが、その後の学校内の感染状況であるとか、濃厚接触者の状況であるとか、そういう状況を教えていただけたらと思います。

[伊藤庶務課長]

陽性者数ですが、1月は7件陽性者数がありまして、2月に入ってから陽性者数が2件ございました。3月2日、3日で陽性者数が2件増えていますけれども、1月を過ぎて2月になったところで陽性者数は低くなっています。以上です。

[米田教育長]

併せて児童・生徒の陽性者はですね、学校の中における感染は今まで一例もございません。

他に質問はございますでしょうか。

なければ、ご意見を伺います。

[高木委員]

緊急事態宣言の再延長を想定されるという事で、教育活動について考え方の説明を受けた訳なのですが、基本的には基本方針等々含めて賛成と考えております。特に説明にもございましたが、3月という事で、卒業・進級を控えて非常に大事な時期に当たっているわけですし、宣言の延長に伴ってですね、非常に重要な行事が再度打撃を受けるという事態も想定される中であっては、今説明がございましたように、まずは生徒・児童の気持ちや思いを大切に実施していただきたい。また併せてコロナ感染という事で保護者もずっと不安な年月を長期間過ごしていますから、保護者の意向も大事にしながら、重要な時期の行事を皆さんが納得できるような形で是非進めていただきたいと思います。参加するのみなかなか不安なところもあるでしょうし、欠席するのも非常に心残りだとか、子供たち自身も厳しい状況に置かれるわけなのですが、一人ひとりの焦点を当てながら、是非対応するようにお願いしたいと思います。以上です。

[真野委員]

更なる延長に伴っての教育活動は、この内容で進めていただければと思います。2週間延長されるということは、ほとんど3学期がまるっと含まれてしまうという状況になるかと思っています。そういう面でさきほどからお話があります、卒業・進級を控えた大切な時期であるということ、また、校外学習等につきましても、児童・生徒の皆さんの気持ち、

それから保護者のみなさんの気持ちを大切に、丁寧に進めていただければと思います。

ただ1つだけ、やはり学習等につきましては、丁寧に説明した後でも、どうしても心配で参加できないという子供たちがいるかもしれないと思います。そういう気持ちの人へ心を開ける、配慮をしていく、そういう思いを皆で感じていくというのも子供たち自身も大変勉強になる場面ではないかと思いますので、一つ一つのリアルな体験こそ、今後の社会、先が見えない社会といわれている中でまさにリアルに体験できる大切な時ととらえて、進めていただければと思います。

[東委員]

私もまとめていただいた基本方針を筆頭に賛成です。校外学習を含めて、修学旅行や日光や宿泊の代替行事というのを1学期2学期からずっと延長され、やっと思行けると期待していた子供たちや、子供たちの喜びを一緒に分かち合うご家庭の気持ちを本当に大切にしたいと思いますので、それを応援する学校の思い、それを応援する教育委員会でありたいと思いますので、2番の「緊急事態宣言の再延長に伴い配慮を願いたいこと」に教育委員会の願いがこもっているかなと思います。さきほど真野委員からもお話があったのですが、ある程度の制約がある中で、何かを成し遂げるという経験はそうそう経験できるものではないと思いますので、そこからの学びも大事にして、今後のそれぞれの社会や人生の中で糧にしていきたいなと思います。

それから引き続きではありますが、また延長ということですので、子供たちの心理的な面や落ち着きの面や心のケアなどを引き続き対応していただきたいと思います。ご家庭の仕事関係や、家庭内の親子の関係など些細なことにも先生方には気をつけていただいて、ヒアリングをしていただいて、支えていってあげてほしいと思います。

[西田委員]

示されました市立幼稚園・小学校・中学校の教育活動についての方針と具体的な考え方に賛成します。教育委員の皆様がおっしゃったようにこの度緊急事態宣言の再延長となりました。この時期は卒業と進級を控えた1年の中でも大変大切な時期です。子供たちが明るい思い出と充足感を持って進級そして卒業して欲しいと切に思います。学校には今まで以上に安全安心に配慮していただき保護者の理解を十分に得た上で教育活動の仕上げをしていただきたいと思います。以上です。

[米田教育長]

みなさんにお話しいただきましたので、私は重なることはここでは割愛させていただきますが、基本方針の「かけがえのない学び」というのは卒業・進級を迎えた3月という時期固有のかけがえのないなさということと、改めてコロナ禍の中の1年間、この1年間だからこそ学んだ学びの総仕上げだと思います。併せて人と人とのつながりということもコロナ禍だからこそ見えてきたものも沢山あると思います。3月の教育活動は大事だと思います。併せてコロナ禍で経験したことが一人ひとりの人生の中で財産となるように子供も、先生たちも、保護者も、地域もそういう大切な時期だと思いますので、しっかりと感染対策はした上でかけがえのない教育活動を進めていただきますように教育委員としても応援したいと思います。

他にご意見はございませんか。よろしいでしょうか。なければ、協議事項第8号を終了

いたします。

以上をもちまして、本日の案件はすべて終了いたしました。

これにて、令和2年度第6回教育委員会臨時会を閉会いたします。

閉会 21時18分